

A Letter from the Career

Guidance Office 2 4.27

進路便りの第2回は、来年から始まる共通テストについて解説します。

センター試験と共通テストは別物です！

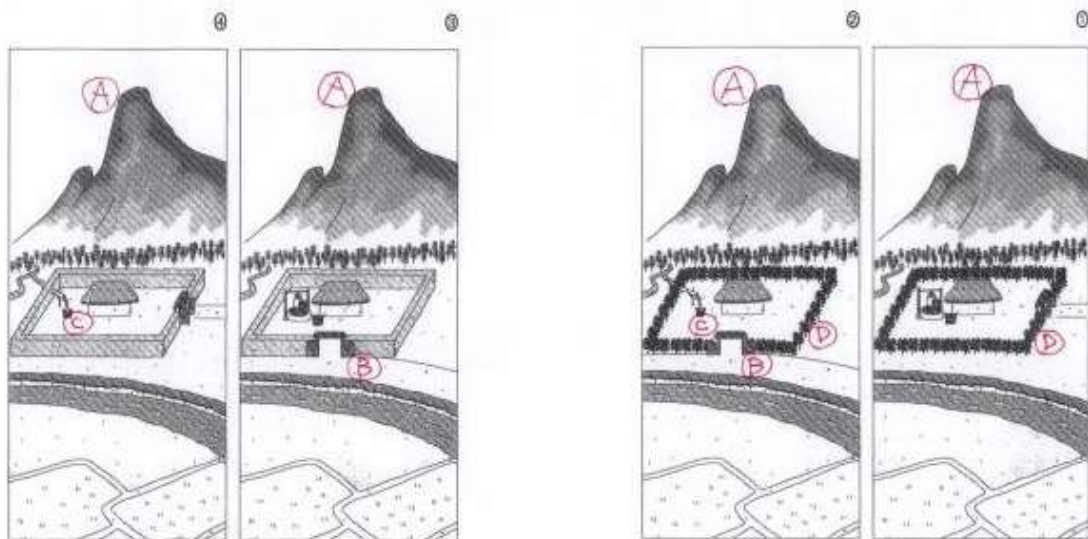
出題範囲や必要な知識は、これまでと変わらず ➡しかし、問われ方が変わる！

- ・「知識の有無」から「知識をいかに使えるか」
- ・日常生活に基づく場面設定の問題が出題
- ・複数の資料を活用して答えを導く問題が出題
- ・問題の分量が多く、時間配分がカギ

当初、新しい「共通テスト」には、記述式が導入される予定でした。しかし、採点の公平性に不安があるということから導入は見送られました。それなら「これまでのセンターテストと内容は変わらない？」と思うかもしれませんが、そうではありません。

例えば昨年 of センターテストの国語には、共通テストを意識したような問題が出題されました。この漢詩に歌われた風景に合うものを選びというものです。

室をトして北の阜に倚り 扉を啓きて南の江に面す
澗を激めて井に汲むに代へ 槿を挿えて墉に列るに当つ



また、昨年行われた共通テストの試行テストの数学にはこのような問題もありました。

第 2 問 (必答問題)

- 〔1〕 ○○高校の生徒会では、文化祭で T シャツを販売し、その利益をボランティア団体に寄付する企画を考えている。生徒会執行部では、できるだけ利益が多くなる価格を決定するために、次のような手順で考えることにした。



価格決定の手順

- (i) アンケート調査の実施
200 人の生徒に、「T シャツ 1 枚の価格がいくらまでであれば T シャツを購入してもよいと思うか」について尋ね、500 円、1000 円、1500 円、2000 円の四つの金額から一つを選んでもらう。
- (ii) 業者の選定
無地の T シャツ代とプリント代を合わせた「製作費用」が最も安い業者を選ぶ。
- (iii) T シャツ 1 枚の価格の決定
価格は「製作費用」と「見込まれる販売数」をもとに決めるが、販売時に釣り銭の処理で手間取らないよう 50 の倍数の金額とする。

下の表 1 は、アンケート調査の結果である。生徒会執行部では、例えば、価格が 1000 円のときには 1500 円や 2000 円と回答した生徒も 1 枚購入すると考えて、それぞれの価格に対し、その価格以上の金額を回答した生徒の人数を「累積人数」として表示した。

表 1

T シャツ 1 枚 の価格(円)	人数 (人)	累積人数 (人)
2000	50	50
1500	43	93
1000	61	154
500	46	200

このとき、次の問いに答えよ。

(数学 I ・ 数学 A 第 2 問は次ページに続く。)

これまでのセンターテストでは、沢山の知識を知っていれば高得点がとれました。しかし、これからはその知識をどのように活用していくのが重視されるようになるのです。

